

科目ナンバリング		U-LAS03 10001 SB48										
授業科目名 <英訳>		外国文献研究（全・英）-E1：教育イノベーション Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1 :Educational Innovation					担当者所属 職名・氏名		学術情報メディアセンター 教授 飯吉 透			
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)		外国文献研究			使用言語		日本語及び英語	
旧群	C群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	演習（対面授業科目）			
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	水3			配当学年	2回生以上		対象学生	全学向	
[授業の概要・目的]												
近年、情報メディア技術は、教育の文化・価値・システム・エコロジー・経済を大きく変容してきた。本授業は、人工知能・オープンエデュケーション・ゲーミフィケーション・拡張現実等の教育利用に関する実践・研究の潮流・事例等を扱った英語文献などを通じ、教育イノベーション（革新的な学習・教育方法）についての理解を深めることを通じ、アカデミックな英語の運用能力を習得することを目的とする。												
[到達目標]												
1) 英語で学術論文を読むための技能(中級)を習得する 2) 英語で学術論文を書くための技能(中級)を習得する 3) 英語によるアカデミックなプレゼンテーション、コラボレーション、ディスカッション等を行うための基礎的能力を身につける 4) 教育イノベーションの概念、動向、可能性、課題について理解する												
[授業計画と内容]												
第1週：授業紹介とガイダンス 第2-7週：AI、オープンエデュケーション、ゲーミフィケーション、仮想・拡張現実(VR・XR)の各テーマに関する文献購読とディスカッション等 第8-10週：テーマ別グループ研究プロジェクト 第11-12週：グループ研究発表 第13-14週：個人研究発表 第15週：フィードバック（PandAを利用）												
[履修要件]												
特になし												
[成績評価の方法・観点]												
- 宿題、授業内学習活動への参加、小テスト(30%) - グループディスカッション(15%) - 個人・グループプレゼンテーション(25%) - 期末レポート(30%)												
[教科書]												
授業中に指示する												
----- 外国文献研究（全・英）-E1：教育イノベーション(2)へ続く↓↓↓												

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

(関連URL)

<https://sites.google.com/kyoto-u.ac.jp/iiyoshi-lab/>(授業担当者HP)

<https://sites.google.com/kyoto-u.ac.jp/iiyoshi-lab/videos>(関連ビデオ)

[授業外学修（予習・復習）等]

・PandAや他の学習支援ツールを利用し、授業の予復習、授業外のディスカッションや互いの課題のピアレビューなどの学習活動をおこなう。

[その他（オフィスアワー等）]

- ・授業中に学習支援システム・ツールを利用するので、毎回ノートPCを持参すること。
- ・オフィスアワーは、受講者の希望に応じて個別に設定する。

[主要授業科目（学部・学科名）]